

令和 7 年度大学・高専機能強化支援事業
(支援 1 : 学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和7年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	県立広島大学	設置区分	公立
学校種	大学	都道府県	広島県
大学全体の総収容定員	2,120 名 ※令和6年5月1日時点		
学部学科 組織構成	地域創生学部（地域創生学科）、生物資源科学部（生命環境学科、地域資源開発学科）、保健福祉学部（保健福祉学科）		
事業計画名	県立広島大学における情報分野の学科の新設		

2. 事業概要

複合的な要因による多様な課題を的確に把握するために幅広い教養を修得するとともに、地域産業・地域社会を持続的に発展させるために不可欠な、数理・データサイエンスやIoT・AIを含む最新の情報技術を学び、データ分析や情報システムの開発・運用管理などのデジタル技術を通して専門家として企業や社会に貢献できる人材を育成するため、令和 8 年度に地域創生学部情報学科（入学定員40名、収容定員160名）を開設予定である。本学科は1～2年次に地域創生学部全学科・全コースの領域を横断する「学部共通科目」を設定し、本学科の専門性を学ぶ上で基礎となる科目を配置し、幅広く学ぶ。2～3年次には本学科の核となる科目群（数理系・情報系）を配置し、学修者の興味・関心に応じて専門教育科目を体系的に学び、情報学の応用について幅広い視野で俯瞰的かつ客観的に考えることができる判断力・思考力を育成する。地域や実務家と協力し実践的教育を行う。

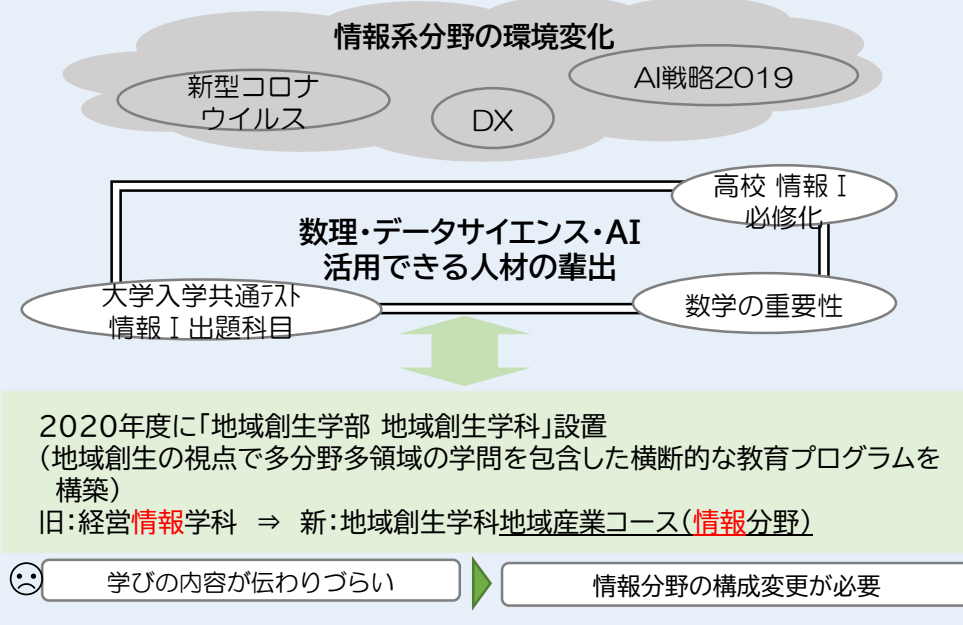
3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和 8 年度				
認可申請・届出の別	届出				
改組内容	既存学部における学科の新設				
設置等組織名	地域創生学部情報学科				
設置等組織の学位分野	理学関係	工学関係	-	-	-
当該学部等の所在地	広島県広島市				
入学定員	新設予定				
収容定員	新設予定				
入学定員の増加数	40 名				
他学部等の入学定員の減少数	40 名				



事業計画名 県立広島大学における情報分野の学科の新設					
基本情報					
改組予定年度	令和8年度	設置等組織名	地域創生学部情報学科	入学定員増数(合計数)	40名
所在地	広島県広島市	改組内容	既存学部における学科の新設	入学定員減数(合計数)	40名

<社会や地域のニーズ・課題>



<教育内容・育成する人材像>

- 複合的な要因による多様な課題を的確に把握するために幅広い教養を修得
- 地域産業・地域社会を持続的に発展させるために不可欠な数理・データサイエンスやIoT・AIを含む最新の情報技術を学ぶ
- データ分析や情報システムの開発・運用管理などのデジタル技術の活用を通して専門家として企業や社会に貢献できる人材を育成
- 1～2年次に全学科・コース領域を横断する「学部共通科目」を設定
- 2～3年次に情報学科の核となる科目群(数理系・情報系)を配置。学部全学科・コースに関する専門分野の基礎を学んだ上で、学修者の興味・関心に応じて各科目群に配置された専門教育科目を体系的に学び、情報学の応用について幅広い視野で俯瞰的かつ客観的に考えることができる判断力・思考力を育成
- 3～4年次に、「卒業論文」又は「地域課題解決研究」を選択必修として配置
- 教育職員免許状の取得を希望する学生に対して中学校教諭一種免許状(数学)、高等学校教諭一種免許状(数学、情報)の取得に係る「教職関連科目」を配置

<連携を通じた教育体制の整備>

- PBL方式の「地域協働演習」、地元企業と連携した協働型授業
- 他大学と連携した単位互換事業の活用
- 高大接続事業「大学の授業の先取り履修(アドバンスト・プレイスメント)」、「総合的な探究の時間」への積極的な支援、県内の高等学校等への模擬講義
- 総合学術研究科情報マネジメント専攻と連動した「学士・修士5年一貫教育プログラム」

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

- 情報分野が学べることを広く正確に伝える→「**地域創生学部 情報学科**」へ地域創生の視点をもった、データサイエンティスト、ITエンジニアを育成
- 学校現場での情報系教員不足→教職課程 新設 (高等学校教諭一種免許状(情報・数学)中学校教諭一種免許状(数学))
- 教育プログラムを情報系・数理系に再整理し、数理系の学びを明確化
- デジタルリテラシー教育の全学拡充(全学共通教育の見直し)

<多様な入学者の確保>

- 多様な選抜区分:社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜
- 文系理系を問わない選抜:一般選抜(前期日程・後期日程)において、数Ⅲを必須としない